

情報通信コース

人工知能、IoT、ロボットなどの先進的デジタル技術を駆使して、持続可能で豊かな社会の実現に積極的に貢献できる人材の育成をめざします。充実した情報通信関連科目に加え、計算機ハードウェアを理解するための電気・電子関連科目や、ロボットなどの機械システム開発に必要な機械工学関連科目をバランスよく配置したカリキュラムを用意しています。

学びの分野

プログラミング論／情報ネットワーク／
画像情報工学／知能情報処理／IoT活用工学



**ITの要である
プログラミングと
ネットワークを学び、
人工知能やIoTなど
先進的デジタル技術を
習得します**

電気・電子回路を含む計算機ハードウェア関連科目、プログラミングをはじめとするソフトウェア関連科目および情報通信、ネットワーク関連科目で情報システムの基礎を学んだ後、画像処理、人工知能、IoT活用などの科目で先進的デジタル技術を習得。専門実験や卒業研究を通じて課題解決能力や実践力を身につけます。

➤ 将来的には

IT技術者の活躍の場は広く、プログラム開発やクラウドサービス等に関わる情報系企業に加え、自動車や各種インフラ産業等、コンピュータ制御が必要とされるさまざまな分野への就職実績があります。

クローズアップ研究室

情報セキュリティの研究

劉 忠達 助教[博士(工学)]

世界は、とても広い。 ルーチンから踏み出し新しい挑戦を

プログラミングに興味を持つ学生が多く、プログラミング向上セミナーの開催や、サポートを行っています。学生の興味を引き出し、論理的な思考力と主体的な行動力を養成しています。実際に、ゴミの自動分別をするシステムを構築し、ゴミをスマートフォンで撮影し、ネットワークを用いて画像識別するAndroidアプリを開発した学生もいます。学生が主役であることを常に意識させ、自主的に研究を行うために、自ら物事を進めるよう指導しています。

